

「西陣を中心とした地域活性化ビジョン」推進に係る 情報発信及び民間主体による持続的な情報発信環境整備業務に関する仕様書

1 委託業務名

「西陣を中心とした地域活性化ビジョン」推進に係る情報発信及び民間主体による持続的な情報発信環境整備業務

2 委託期間

契約締結日から令和9年3月31日まで

3 委託業務の目的

西陣を中心とした地域は、西陣織をはじめとする伝統産業や伝統文化・伝統芸能、寺社、花街の文化、歴史的な町並み、商店街、観光スポットなど、多彩な魅力・資源を有している。それらを活かした活性化を図るため、本市では「西陣を中心とした地域活性化ビジョン～温故創新・西陣～」(以下「活性化ビジョン」という。)を平成31年1月に策定し、活性化に向けた取組を進めている。

本業務は、活性化ビジョンに掲げる方策に関連する情報(民間や行政の取組、地域の旬な情報、西陣の魅力や資源等)を収集し、発信することにより、活性化ビジョンの効果的な推進を図るとともに、これまで本市が管理運営してきたポータルサイト「にし ZINE」(以下「にし ZINE」という。)のコンテンツを民間に継承し、民間主体による持続的な情報発信環境を確立することを目的とする。

4 委託業務の対象エリア

活性化ビジョンにおいては、「西陣」の範囲を限定することなく、地域特性を丁寧に踏まえながら活性化の方策に応じて、「西陣を中心とした地域」として、柔軟かつ効果的に捉えることとしており、本業務の実施においても同様の考え方とする(エリアのイメージは活性化ビジョン3ページ参照)。

5 委託業務内容

(1) 民間主体による情報発信環境整備業務

ア 情報発信基盤の整備

受託者は、自己が所有・管理するウェブサイト(以下「受託者サイト」という。)について、西陣の活性化ビジョンを推進する情報発信の受け皿としてふさわしい機能・デザインを備えること。

※ 受託者サイトは、本業務のために新規に構築したウェブサイト、又は受託者が既に運営している既存ウェブサイトのいずれでも構わない。

※ 既存ウェブサイトを活用する場合は、西陣エリアの情報が埋没しないよう、専用のコーナーを設けるなどの構成上の工夫を行うこと。

イ 既存コンテンツの移行・継承

これまでにし ZINE に蓄積してきたコンテンツ、特に西陣の歴史・文化・資源等の魅力を発信するコラム記事（NISHIJIN TODAY 等）等について、受託者サイトへ移行・継承し、引き続き閲覧可能な状態にすること。

前述の作業については、令和 8 年 5 月上旬までに完了させること。

コンテンツの円滑な移行を支援するため、京都市は受託者に対し、既存ウェブサイトの記事データ（WordPress のエクスポートファイル、画像データ等）を提供する。受託者はこのデータを活用し、効率的な移行作業を行うこと。

移行にあたっては、記事の読み手が西陣の魅力等をより身近に感じられるよう、カテゴリ分けや導線設計等を適切に行うこと。

ウ リダイレクト用サーバー（誘導告知ページ設置環境）の整備

にし ZINE へのアクセスに対し、受託者サイトへのリンクを表示するリダイレクトページを設置するためのサーバー環境（レンタルサーバー）を用意すること。本サーバー環境については、外部からの誘導を受け止める性質上、以下のセキュリティ要件を満たすこと。

(ア) アカウントの分離

リダイレクト用サーバーは、(1)アの受託者サイトを運用する領域とはアカウントを分ける等により、リスクの分散を図ること。

(イ) Web 改ざん検知機能

誘導告知ページが改ざんされ、利用者が意図しないウェブサイトへ誘導されることを防ぐため、当該サーバーには必ず「Web 改ざん検知機能」を導入すること。

(ロ) 管理者 ID の管理

原則として管理者ごとに個別の ID が付与でき、かつ上記セキュリティ機能を有するプランとすること。

(ハ) バックアップ

データ消失に備え、当該サーバーのバックアップを自動取得すること。

※ 例として「さくらインターネット」を利用する場合は、ID 管理等の観点から「ビジネスプラン」を選定し、Web 改ざん検知サービス（有料）を契約すること。その他のサーバー（プラン）を利用する場合は、個別に本市と確認を行い、同等のセキュリティ要件を満たすことが確認できれば可とする。

エ リダイレクトページの作成・設定

利用者が、受託者サイトの管理者が京都市ではないことを理解した上で、受託者サイトへアクセスできるよう、「にし ZINE の掲載情報は民間事業者が運営する以下のページへ移行しました」など、適切な案内文を記載するとともに、受託者サイトの西陣の情報を発信するトップページへ変移するリンクボタン等を配置した静的リダイレクトページを作成すること。

なお、にし ZINE において特にアクセスの多い主要なコラム記事等のページ（約 30 ページ）については、利用者の利便性を考慮し、それぞれ対応する受託者サイトの記事ページ（またはカテゴリページ等）へ誘導できるよう、個別にリダイレクトページを作成すること。

(2) リダイレクトページの運用保守業務

リダイレクトページの保守管理を行うこと。

(3) 情報発信業務

ア 受託者サイトによる情報発信

(ア) イベント情報発信

エリアで実施されるイベント情報を収集し、発信すること。件数は 1 ヶ月あたり 10~20 件程度を目安とする。

(イ) 西陣の魅力や資源等を発信するコラム（NISHIJIN TODAY）の制作・掲載

- ・ 西陣の歴史や文化（活性化ビジョン 5~6 ページ参照）、その他の魅力や資源を知っていただくことを目的としたコラム記事を制作し、掲載すること。
- ・ 記事制作にあたっては、記事候補を京都市と協議のうえで決定し、必要に応じて取材等を行った上で記事を作成し、京都市及び関係者による校正確認を経ること。
- ・ 掲載件数は 2 ヶ月に 1 件（隔月）を目安とする。
- ・ 記事の内容は、読み手が西陣の魅力等をより身近に感じられることを意識し、実際の訪問や体験につながるものとなるように工夫を行うこと。
- ・ コラムを執筆する担当者を複数配置するなど、新たな視点や視野を広げた内容のコラムを発信することに努めること。
- ・ コラムの発信をより効果的なものとするための提案を行うこと。

イ SNS（X）での情報発信

- ・ エリアの旬な情報（地域の歴史や文化、二十四節気、年中行事、西陣活性化に関連する注目すべき取組、注目のスポット等）等を収集し、原稿を作成すること。
- ・ 件数は、毎週 3 件程度を目安とする。
- ・ ①情報収集、②原稿作成（写真含む。）を実施すること（投稿は市と共同で行う。）。
- ・ SNS の特性に応じたリアルタイムな情報発信に努めること。

(4) 自走化に向けた企業等への協賛・寄付・協働企画等の働きかけ

将来的に事業を自走化させるため、企業等へ協賛・寄付・協働企画等の働きかけを積極的に行い、業務に活用すること（協賛等に係る収入は受託者の収入とするが、その内容・金額については必ず事前に本市と調整すること）。

(5) その他

- ・ 西陣活性化に資する魅力あるコンテンツの作成や情報発信の方法など、より効果的な情報発信に向けた提案を行うこと。
- ・ 更なる西陣活性化につなげるため、アクセス数やリーチ数等を増加させる工夫を行うこと。
- ・ 必要に応じて、当該地域において本市が実施する他の事業等との連携・協力を行うこと。

(6) 業務実施に当たっての留意事項

- ・ 積極的な情報発信に努めること。
- ・ 受注者が得意とする分野、人脈、経験、ノウハウを活かした特色ある情報発信を行うとともに、地域活性化に資する活動を行う団体やそのイベントを掘り起こすなど、積極的な情報収集を行い、西陣エリアの幅広い情報発信につなげること。
- ・ 暮らしの文化の実践など、地域住民や事業者等が「自分ごと」「みんなごと」と捉えて、行動するきっかけとなるような情報発信に努めること。
- ・ 本業務により培われたネットワークを、西陣エリアの更なる活性化につなげるように取り組むこと。

6 成果物

次に掲げる成果物を京都市に提出すること。

- | | |
|----------------------------|----|
| (1) 業務完了報告書 | 3部 |
| (2) 当該業務の遂行過程で取得し、又は作成した資料 | 一式 |
| (3) 上記(1)、(2)に係る電子データ | 一式 |

7 その他

(1) 協議事項

仕様書に定めのない事項又は業務の遂行に当たり疑義が生じたときは、本市と受注者との間で協議を行う。

(2) 個人情報等の保護

受注者は、本業務によって知り得た個人情報及び通常秘密とされる企業情報を、本業務の目的外に使用してはならない。また、委託期間終了後も同様とする。

(3) 損害賠償

本業務の実施に伴い第三者に与えた損害は、本市の責に帰すべきものを除き、全て受注者の責任において処理することとする。

(4) 知的財産権

本業務において整備した受託者サイト又は受託者サイト内に整備したページについて、5(1)イにより本市から継承したコンテンツを除き、知的財産権は受託者に帰属する。

(5) 自主的な情報収集

受注者は、本業務の遂行に必要な情報を自主的に収集し報告するとともに、本市に有益な提案を積極的に行うものとする。

(6) 会議又は打合せ場所の確保

受注者は、本業務の遂行に当たり、本市と会議又は打合せを行う必要があるときは、市役所内で行う場合を除き、会議又は打合せの場所を確保することとする。